

# 12<sup>th</sup> CSJ Chemistry Festa

ポスター  
募集

日本化学会秋季事業 第12回 CSJ化学フェスタ2022

## 学生ポスター発表 募集要項

学生と産学官の先端研究者が議論し交流することを目的として、学生ポスターセッションを実施します。審査を希望する発表については、「発表者の研究への寄与」、「質疑応答」、「研究の独自性と発展可能性」などを基準に産業界とアカデミアの審査員が審査し、優秀な発表に対して「優秀ポスター発表賞」が授与されます。中でも最も優れた発表に贈られる「最優秀ポスター発表賞(CSJ化学フェスタ賞)」には副賞を贈呈するとともに、「化学と工業」誌(2023年1月号)へ受賞者コメントを掲載します。会場では同時に産学官R&D紹介企画の「R&D展示ブース」が開催され、企業研究者と交流することもできます。また、今年も『博士課程学生オーラルセッション』を実施します。

### 1 ポスター発表について

#### (ア) 発表内容と発表者の条件

討論に重点を置くため、発表内容に発表者本人の既発表内容を含んでも構いません。発表者は学生に限り、発表件数は1人1件です。

#### (イ) 発表形式と発表時間

ポスター発表のみとし、発表時間は60分(1回のポスターセッションの時間は120分。ポスター番号により前半60分、後半60分が発表時間となります。)です。ポスターボードのサイズは高さ180 cm × 幅120 cmの予定です。発表言語は日本語もしくは英語とします。

#### (ウ) 申込分類

1. 物理化学
2. 無機化学・触媒化学・分析化学
3. 有機化学
4. 錯体・有機金属化学
5. 天然物化学・生体機能関連化学・バイオテクノロジー
6. 高分子化学
7. 材料化学

#### (エ) ポスター発表賞

審査を希望するポスター発表に対して審査を行い、「最優秀ポスター発表賞(CSJ化学フェスタ賞)」、「優秀ポスター発表賞」を授与します。

#### (オ) 採否とプログラム編成

申込発表の採否およびプログラム編成(発表分野、日時など)は、化学フェスタ実行委員会に一任とします(希望と異なる場合もあります)。

#### (カ) 著作権

予稿集に記載された内容に関する著作権は、日本化学会に帰属するものとします。したがって本会が必要と認めるときは転載し、また外部からの引用の申請があったときは本会において検討の上、許可することとします。

#### (キ) 特許

本会は特許法第30条(発明の新規性喪失の例外)の適用に係る指定学術団体として、これまで特許出願の際の研究集会の発表証明を行って参りました。平成23年の特許法の改正により、平成24年4月1日以降の出願に関しては、必ずしも指定学術団体の証明は必要でなく、指定の書式に則った出願人による証明書と客観的証拠資料などの提出で済ませることができるようになりました。特許庁のウェブサイトなどにてご確認ください。本会からの証明をご希望の方は、下記URLをご参照下さい。

<https://www.chemistry.or.jp/application/certificate/research.html>

### 2 発表申込について

#### (ア) 申込期間

6月1日(水)~7月6日(水)

※予定件数に到達次第、受付を終了する場合があります。

#### (イ) 申込方法

ウェブサイトの申込フォームご利用いただき、(1)ポスター発表申込と(2)予稿原稿の投稿を行って下さい。(1)と(2)は同時である必要はありませんが、申込期間中に予稿原稿の投稿がされていない場合、申込はキャンセルされます。

※フォームが使用できない場合にはお早めに事務局にご相談下さい。締切日以降は対応できませんのでご注意ください。

#### (ウ) 予稿原稿の作成および提出方法

ウェブサイト上のテンプレートを利用し、予稿原稿をPDFファイルで作成して下さい。発表申込後作成されたマイページよりご提出下さい。提出の際には、発表申込時に発行される受付番号、パスワードが必要となります。

2022.10/18(tue.)-20(thu.)

主催 ■ 公益社団法人日本化学会

後援 ■ 文部科学省/独立行政法人国立科学博物館/国立研究開発法人科学技術振興機構/一般社団法人日本化学工業協会/公益社団法人新化学技術推進協会/

国立研究開発法人産業技術総合研究所/国立研究開発法人理化学研究所/国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構/国立研究開発法人物質・材料研究機構/江戸川区

## (エ) グラフィカルアブストラクトの作成および提出方法

発表内容の要点を示す図式などを、論文誌のグラフィカルアブストラクトの形式でホームページ上一覧表示させることで、どのような発表があるか俯瞰できるような場を提供します。ウェブサイト上のテンプレートを利用し、作成の上、指定期間中にご提出下さい。提出の際には、発表申込時に発行される受付番号、パスワードが必要となります。

## (オ) 発表申込の取消

発表申込後に発表を取り消すと、プログラム編成に支障をきたします。必ず、発表申込内容に関して指導教員の確認を受けてからお申し込み下さい。理由の如何にかかわらず、講演予稿原稿を提出した後の差し替え、取り下げは認められません。

## (カ) 発表者の変更

やむを得ず発表者を変更する場合には必ず事務局へお知らせ下さい。変更の対象はプログラムに記載の共著者に限ります。また、変更になった時点でポスター発表賞の審査対象外となります。

## (イ) お支払い方法

銀行振込、オンラインクレジットカードのいずれかとします。

## (ウ) お支払い期限

7月末日

## 4 博士課程学生オーラルセッションとCSJ化学フェスタ博士オーラル賞について

ポスター発表をする博士後期課程学生で希望される方に、口頭発表を通して産学官という異なる立場、異分野の学生・研究者と交流する場を提供することを目的として『博士課程学生オーラルセッション』を設けます。

- ポスター発表を行う方に限り、ポスター発表と同じ内容で、口頭発表に申し込むことができます。(口頭発表のみは不可)
- 万が一、ポスター発表を行わずに口頭発表のみ行った場合は、賞の審査対象外とします。
- 発表申込は先着順とし、30件に達し次第、締め切りとなります。
- 同一の研究室からの発表申込は1件のみとさせていただきます。
- 発表時間は発表9分、質疑応答3分の計12分とします。
- 発表者は、少なくとも自身の発表と同じセッションの講演にはすべて出席し、他の発表者とのディスカッションに参加することが求められます。
- 優秀な発表に対して「CSJ化学フェスタ博士オーラル賞」が授与されます。同賞は、「研究内容に関する本人のオリジナリティ」、「発表の構成と分かりやすさ」、「今後の展開への期待度」、「質疑応答の的確さ」を基準に産業界とアカデミアの審査員が審査します。
- CSJ化学フェスタ博士オーラル賞は、将来の博士人材をエンカレッジする趣旨で授与するものであり、この趣旨に鑑み、社会人博士の方は、指導教員の方とよくご相談の上、お申込み下さい。

## 3 登壇料のお支払いについて

ポスター発表を行うにはポスター登壇料のお支払いが必要です。

### (ア) ポスター登壇料

区分	登壇料(課税)
学生会員	7,000円(税込)
非会員学生	9,000円(税込)

※ポスター発表者は別途参加登録手続き、参加費のお支払いの必要はありません。

※予稿集(Web)およびプログラム集(PDF版)の閲覧が可能です。

※プログラム集(冊子版)を希望の場合は別途申込が必要です(有償:2,000円)。ポスター発表の予稿は、プログラム集(PDF版/冊子版)には収録されません。

## 日本化学会秋季事業 第12回 CSJ化学フェスタ2022

会期 2022年10月18日(火)~20日(木)

開催方式 タワーホール船堀

URL <https://www.csj.jp/festa/2022/>

2022年10月18日(火)~20日(木)、タワーホール船堀(東京都江戸川区)において「日本化学会秋季事業 第12回 CSJ化学フェスタ2022」を開催します。日本化学会秋季事業として2011年にスタートしたCSJ化学フェスタも今年で第12回を迎え、「産学官の先端研究者と議論し交流できる場」、「最新の研究や技術開発動向を把握し議論できる場」として好評をいただき、また公開企画の参加者も年々増え、「産学官の交流深耕」と「化学の社会への発信」を目的とした日本化学会独自の特長あるイベントとして定着してまいりました。今回は、新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策を講じた上での3年ぶりの現地開催を予定し、より魅力的な企画、驚きの企画、参加して良かったと思っただけの企画を準備しています。

### 重要な日程

学生ポスター発表募集期間…………… 6月1日~7月6日

産学官R&D紹介企画募集期間…………… 6月1日~7月6日

早期参加申込期間…………… 8月2日~9月14日

通常参加申込期間…………… 10月4日~会期当日

プログラム公開(Web)…………… 8月2日

Web予稿集公開…………… 9月27日

### お問い合わせ先

公益社団法人日本化学会 企画部 矢部・白石・河瀬

E-mail: [festa@chemistry.or.jp](mailto:festa@chemistry.or.jp)